

TEL 233 340 000
FAX 224 313 684
Email gakkou@jpschool.cz

VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び 共に学ぶ 豊かな心と国際性あふれる たくましい児童生徒の育成」

目指す子ども像

「かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子」

～かしこい子ってどんな人～

(2月15日朝会校長講話)

【たくさんのことを知る・できる】今日のはかしこい子についてお話ししましょう。



「かしこい子ってどんな人ですか？」と聞かれたら、みんなはどんな人を思い浮かべますか。やっぱり、お勉強を一生懸命やる人じゃないかなと思います。

皆さんは学校で、どれくらいの時間勉強しているのでしょうか。小学生だと、45分授業ですから全部合わせて1日に約5時間、中学生だと50分授業を7時間ですから1日約6時間の勉強をします。1年間で学校に来る日は200日くらいですから、かけ算をしてください。小学校では1000時間、中学校では1400時間も勉強しています。これだけの時間をかけて何を手に入れているのでしょうか。その答えは、この学校でははっきりと確認することができます。小学1年生は中学生のお兄さんお姉さんを見てください。すごく頼りがいがあり、しっかりしてますよね。そして、中学生は小学1年生を見てください。自分たちも、小学1年生の時代があって、そこから今の姿へ成長してきたわけです。

【より良い人生・よりよい社会】学校で勉強することで、たくさんのことを知って、たくさんのことができるようになっていくのです。たくさんのことを知るだけではなく、その知識を使ってたくさんのことができるようになっていきます。でも、世界には学校が十分でない国もあります。そんな国では、知らないことが多いために争いが起こり、貧しさから抜け出すことができません。ですから、たくさんのことを知って、たくさんのことができるようになるのは、自分の生き方や社会をよりよくするためでもあるのです。大きくなると仕事をしますが、もちろんお金をかせぐためにするのですが、でも仕事はすべて社会に役立つためのものです。みんなが着ている服を作る仕事をしている人は、みんなが気持ちよく生活できるように素敵な服を作ります。トラムやバスに乗りますが、運転手さんはみんなが予定通りに気持ちよく生活できるように電車を運転しているのです。



【へこたれない】そして、最後にみなさんにぜひ伝えたいのは、学校で勉強することで、「勉強するくせ」がついていきます。いつも何かを知ろう、できるようになろうという気持ちが身につくのです。大人になっても、勉強し続けるために学校の勉強があります。人は、いつまでも学び続けなくてはなりません。たとえば、先生もチェコ語を勉強しています。でも、勉強しても、悲しいことに1秒前に覚えた単語は1秒後に忘れてしまいます。こんな私を馬鹿にする人がいるんです。「そんなことも覚えられないのか」といやなことを言う人がいるんです。誰だと思いませんか。それは、「自分」です。いつも自分が自分に「こんなこともできないのか」と責めるのです。先生は、この自分は「悪い自分」だと思っています。悪い自分にへこたれないように頑張ります。みんなも自分の中の「いやなやつ」に負けないで、自分を大いに励まして勉強してください。